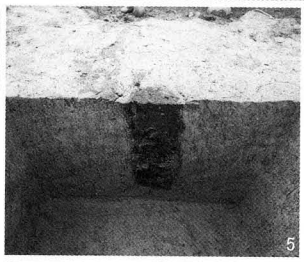
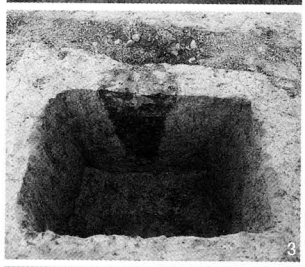
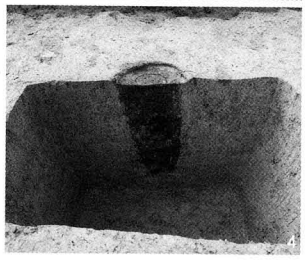
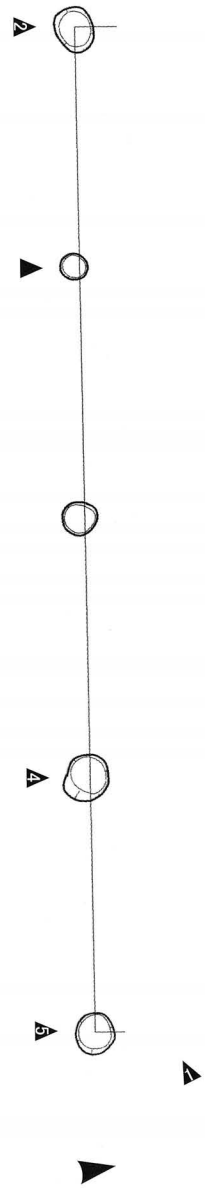
PL.6 SB07-02

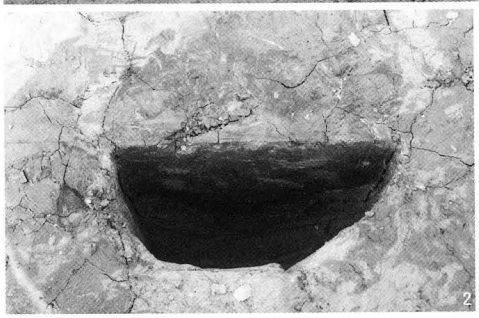


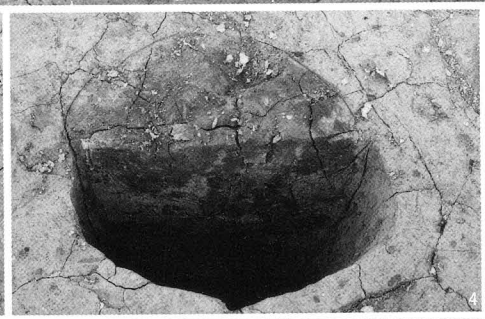


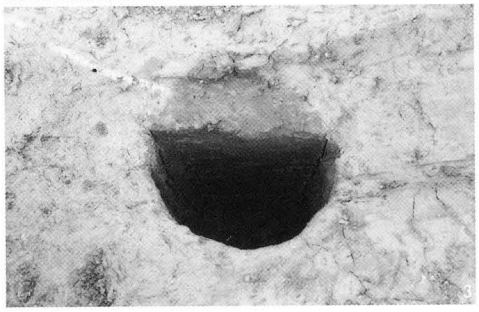


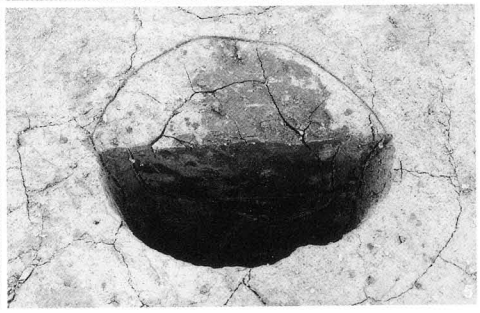
1. SB07-02 検出状況 南から
2. SB07-02 P04 断面 南から
3. SB07-02 P07 断面 南から
4. SB07-02 P09 断面 南から
5. SB07-02 P10 断面 南から
6. SB07-02 P15 断面 南から
7. SB07-02 P18 断面 南から
8. SB08-04・05 完掘 南西から





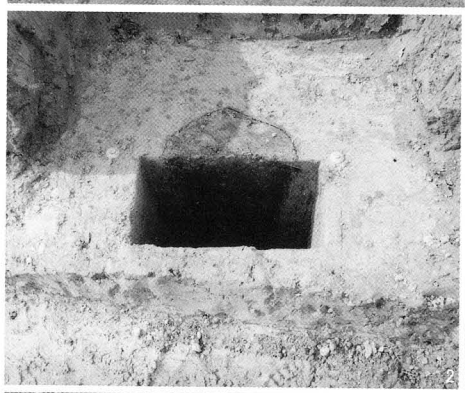


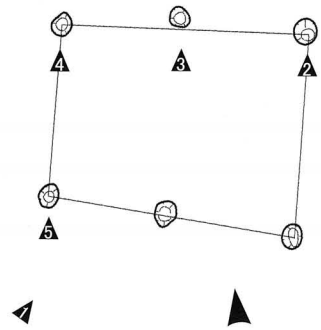


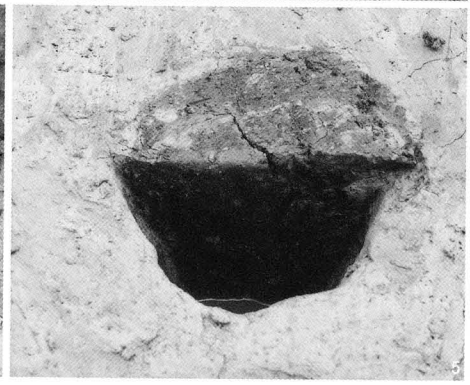


1. SB07-03 完掘 北東から
2. SB07-03 P81 断面 南から
3. SB07-03 P82 断面 南から
4. SB07-03 P84 断面 南から
5. SB07-03 P85 断面 南から

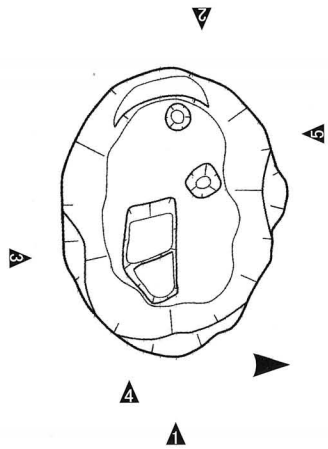
PL.8 SB08-01

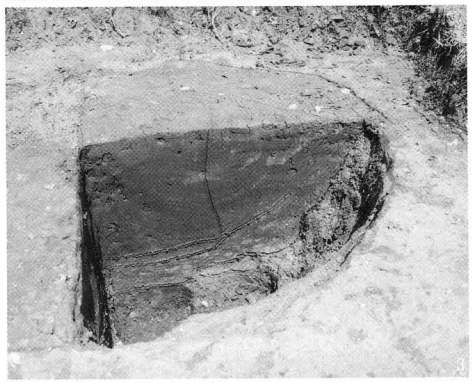


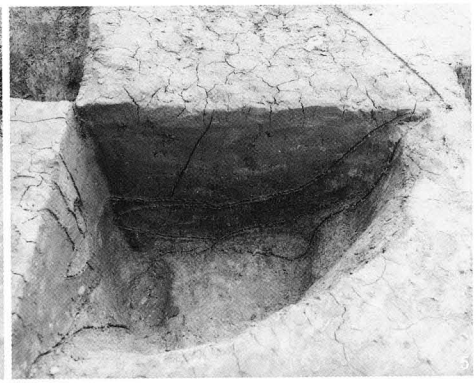




1. SB08-01 完掘 南西から
2. SB08-01 P01 断面 南から
3. SB08-01 P48 断面 南から
4. SB08-01 P30 断面 南から
5. SB08-01 P25 断面 南から

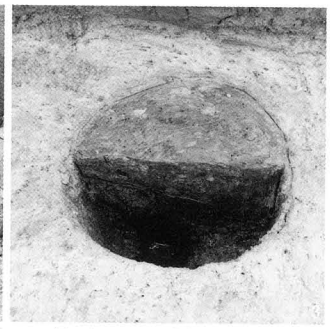


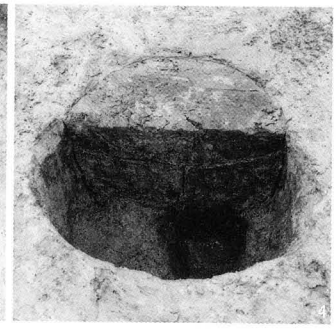




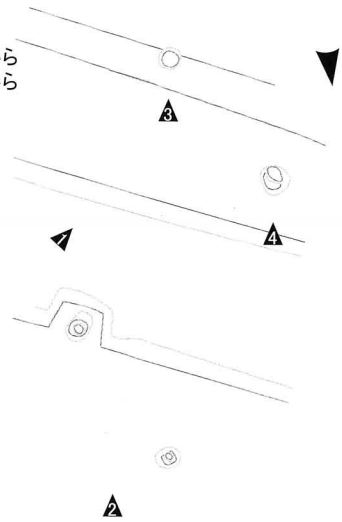
1. SK08-37 完掘 東から
2. SK08-37 断面 西から
3. SK08-37 断面 南から
4. SK08-37 断面 東から
5. SK08-37 断面 北から

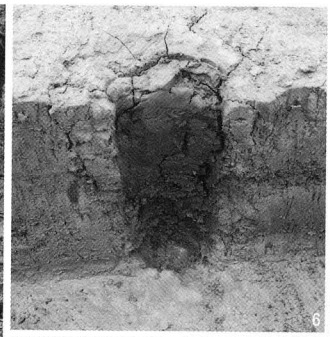
PL.10 柱列・柵列

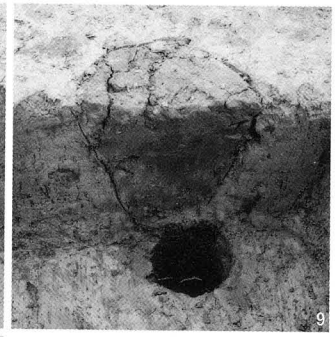


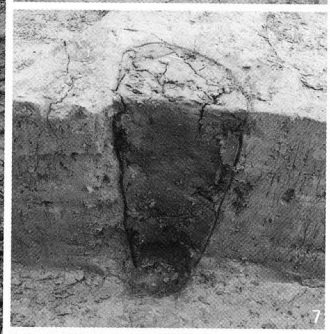


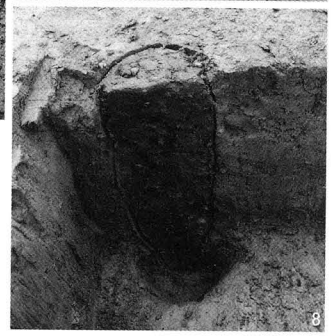
1. 柱列 08-02 完掘 北東から
2. 柱列 08-01 完掘 北から
3. 柱列 08-02 P08-14 完掘 北から
4. 柱列 08-02 P08-15 完掘 北から

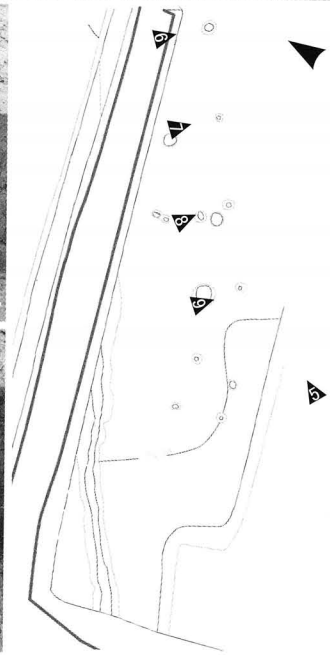




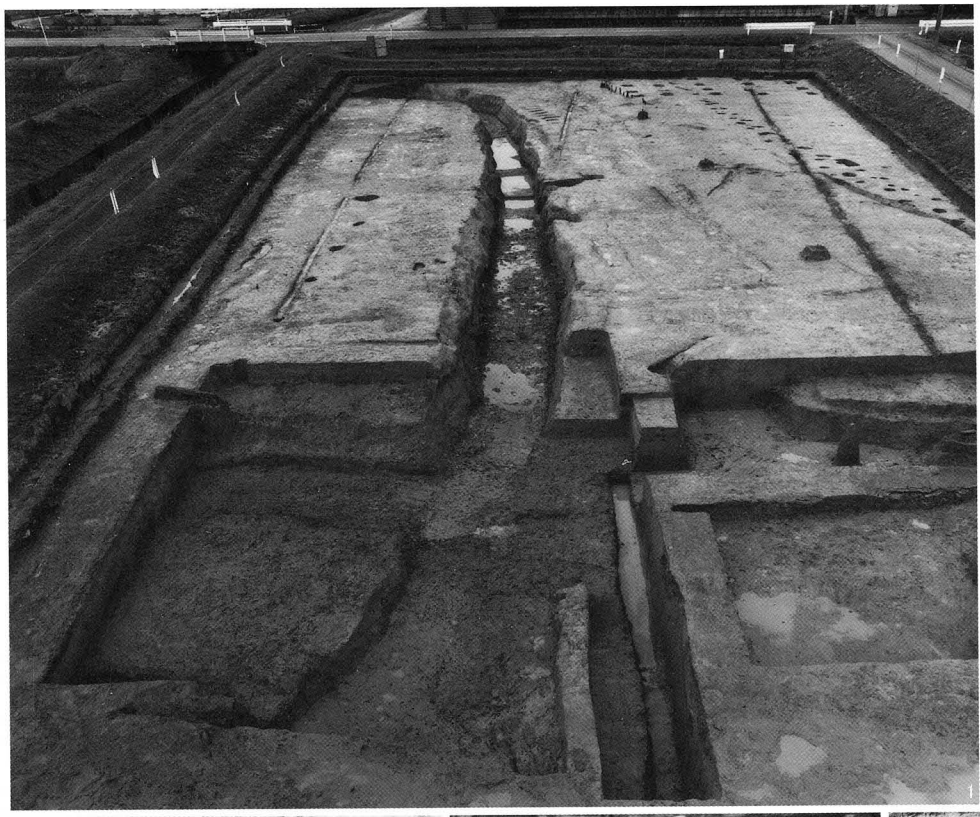


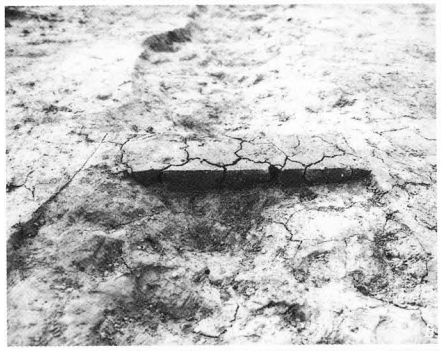




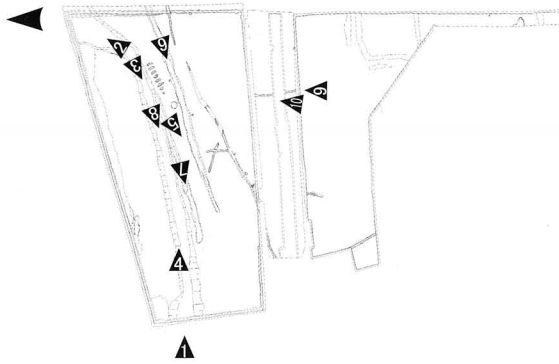


5. 柵列 08-01 完掘 南西から
6. 柵列 08-01 P38 断面 北西から
7. 柵列 08-01 P39 断面 北西から
8. 柵列 08-01 P40 断面 北西から
9. 柵列 08-01 P41 断面 北西から

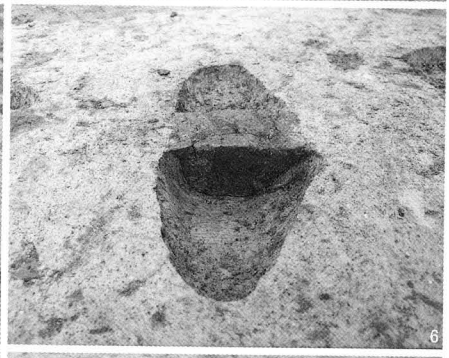




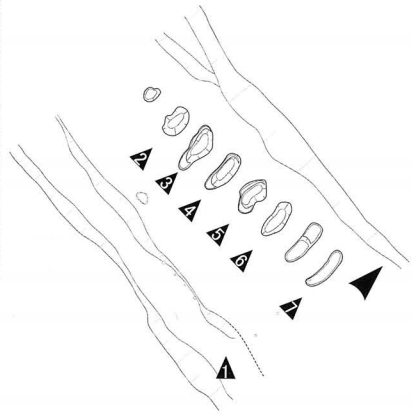
1. SX07-92·SD07-19·SD07-119 完掘 西から
2. SX07-92 東畦断面 南西から
3. SX07-92 中央流路断面 東から
4. SX07-92 西端断面 東から
5. SD07-19a セクション断面 東から
6. SD07-19c セクション断面 東から
7. SD07-119 断面 東から
8. SD07-119 と SX07-92 の切り合い 東から
9. SD08-17 南部断面 南から
10. SD08-17 北部断面 南から

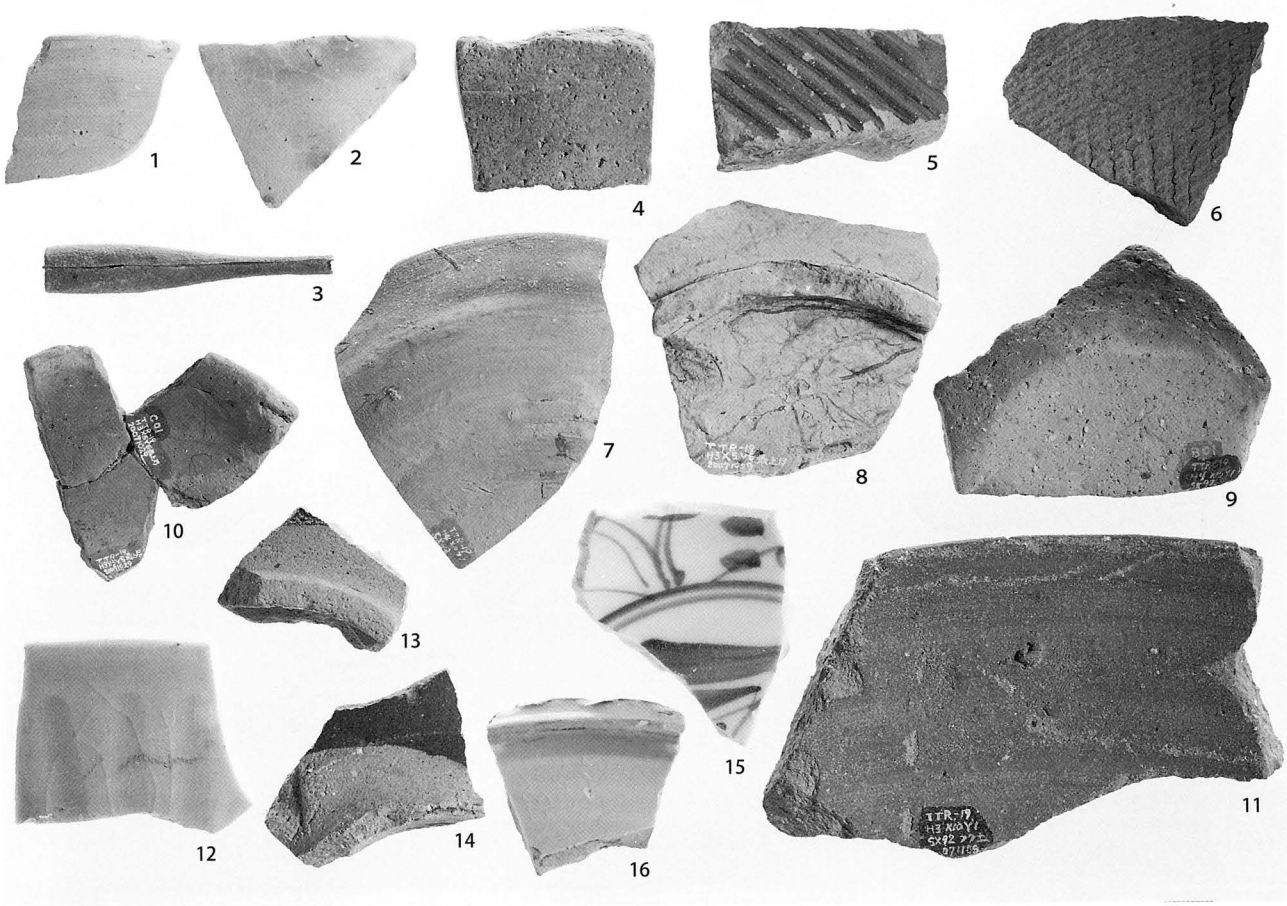


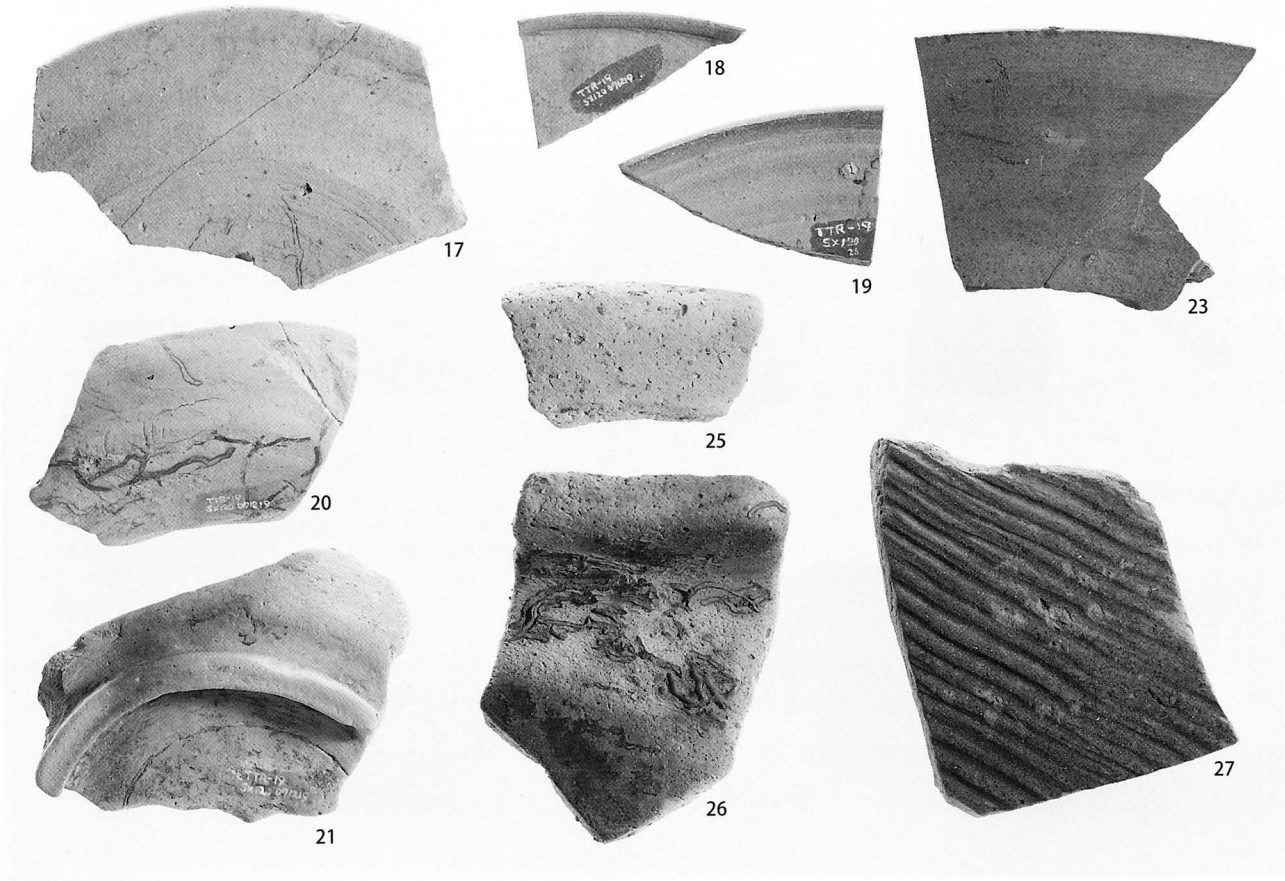
PL.12 波板状遺構



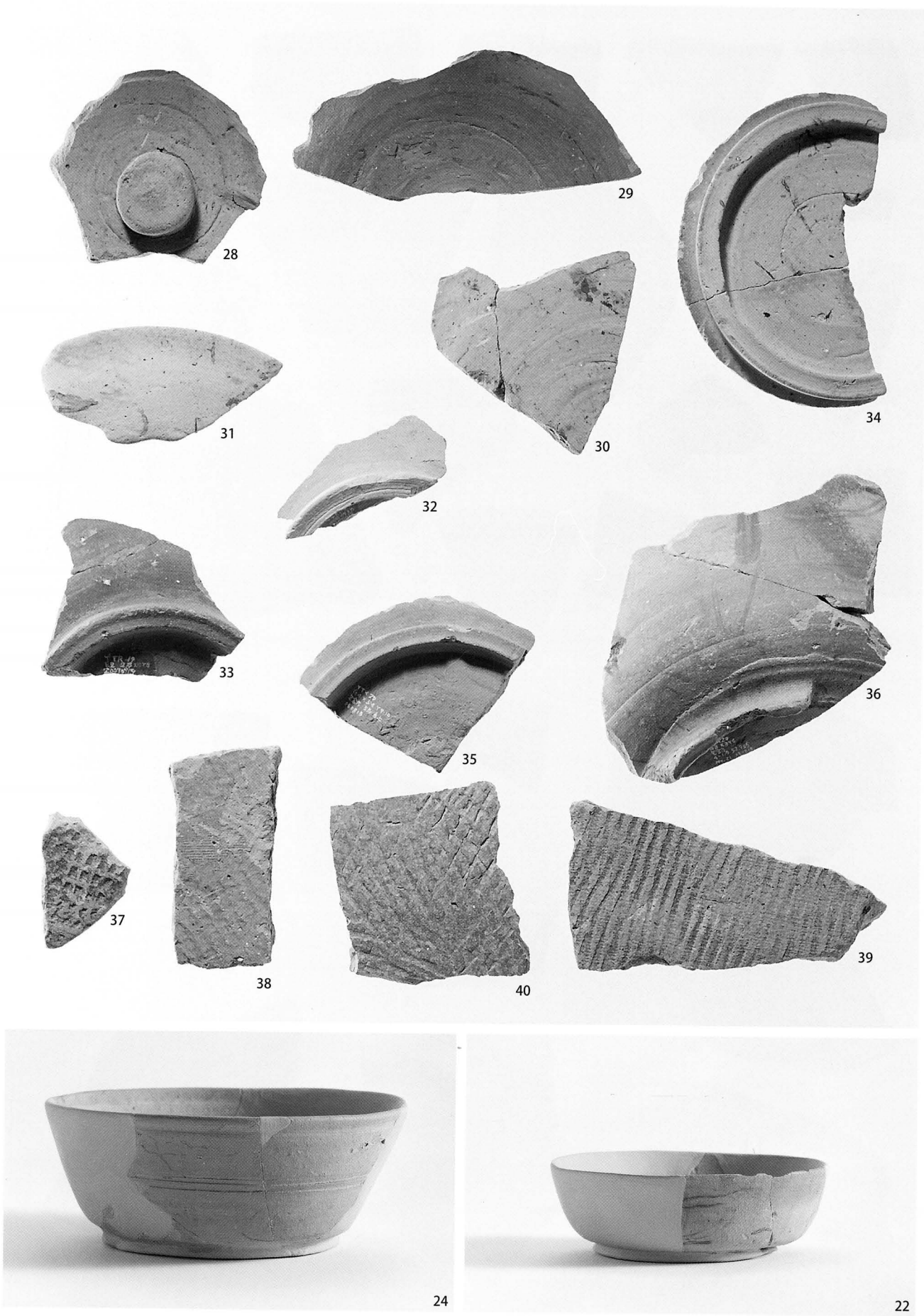
1. 波板状遺構 完掘 南東から
2. SK33 断面 南から
3. SK34 断面 南から
4. SK35 断面 南から
5. SK36 断面 南から
6. SK37 断面 南から
7. SK38 断面 南から

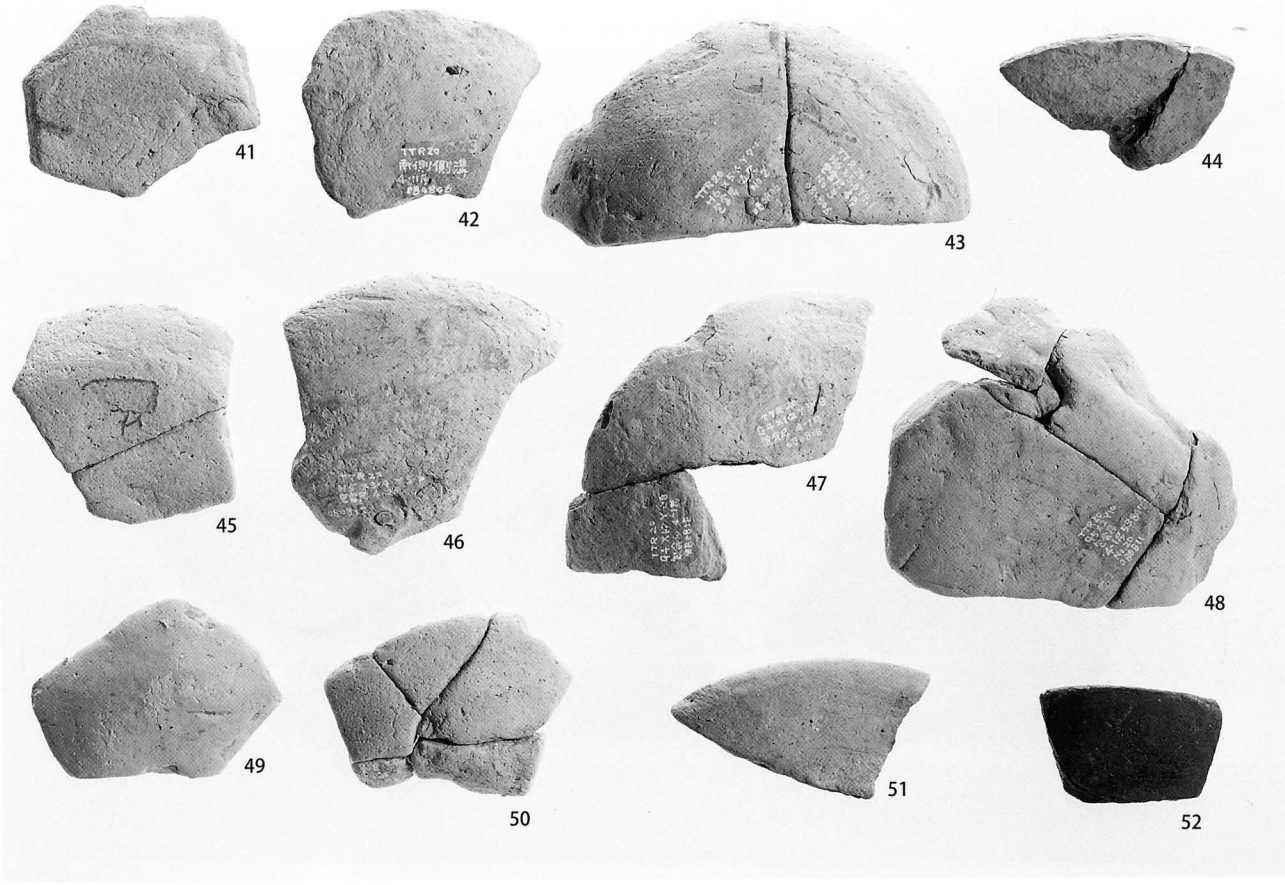


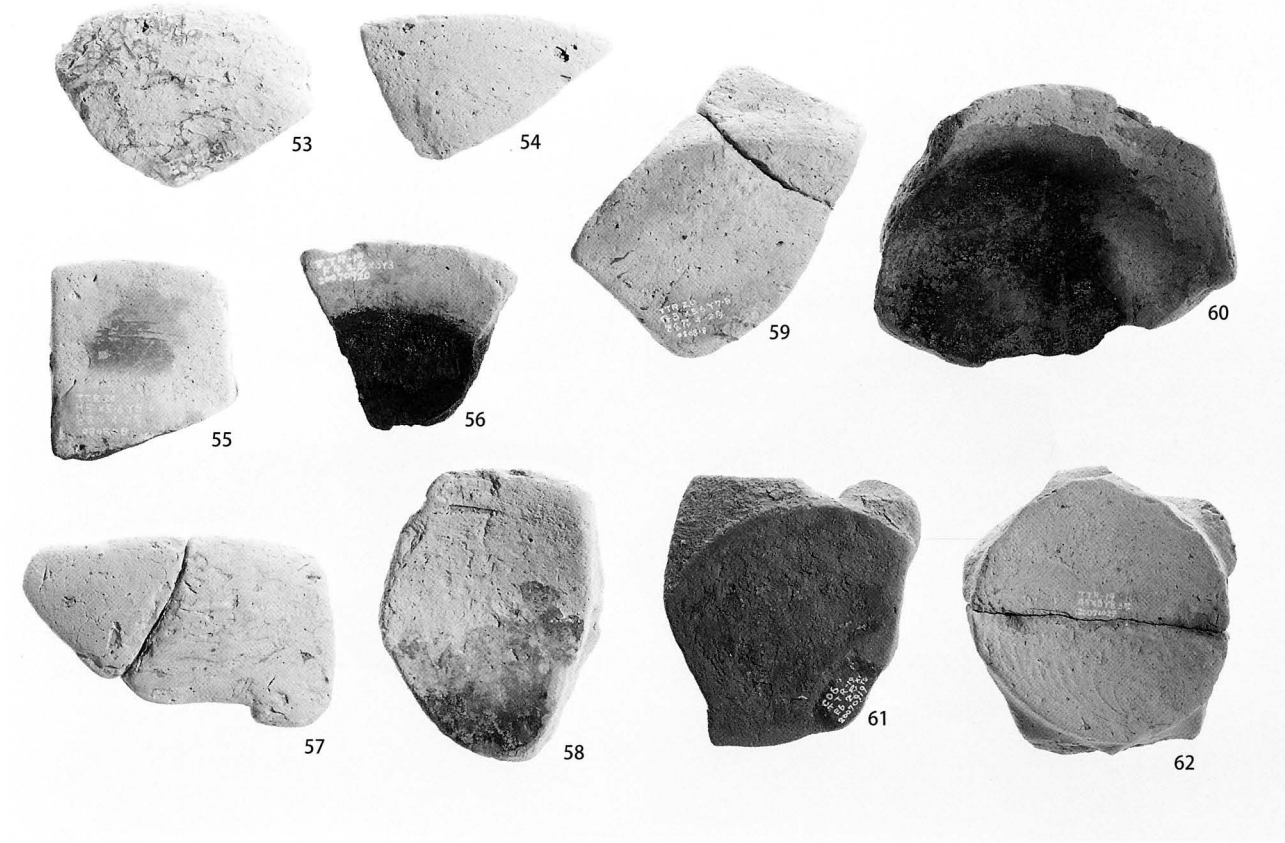

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16


17
18
19
20
21
23
25
26
27

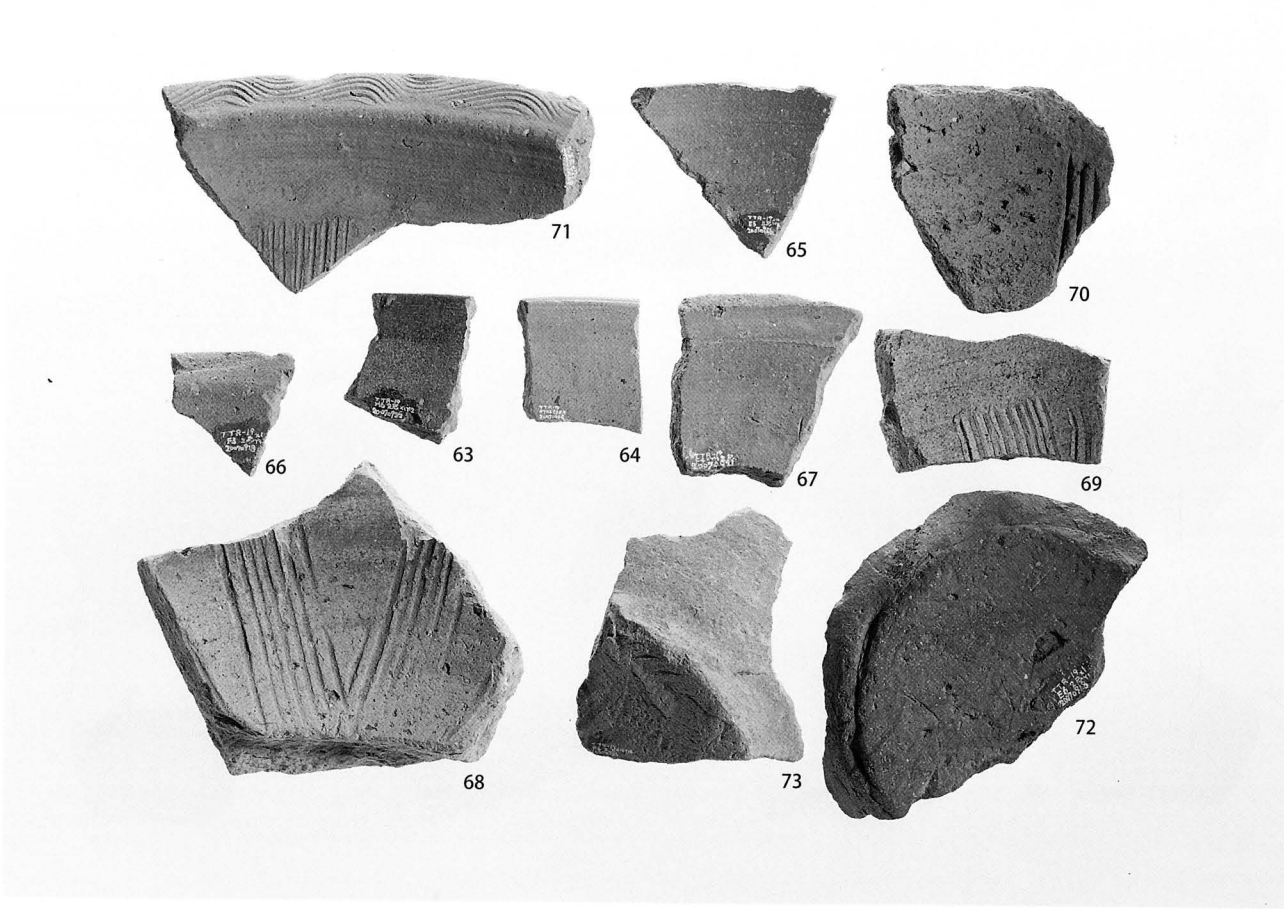
PL.14　出土遺物（2）

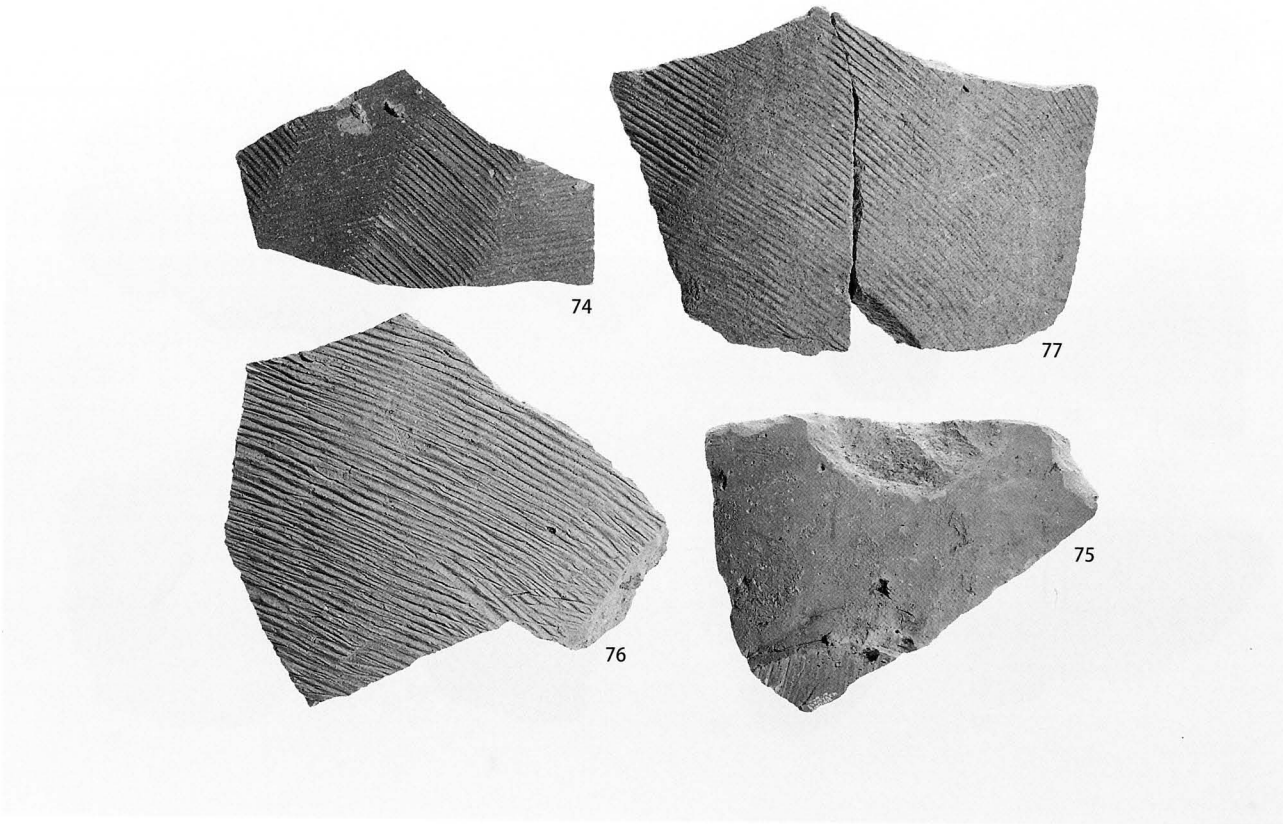


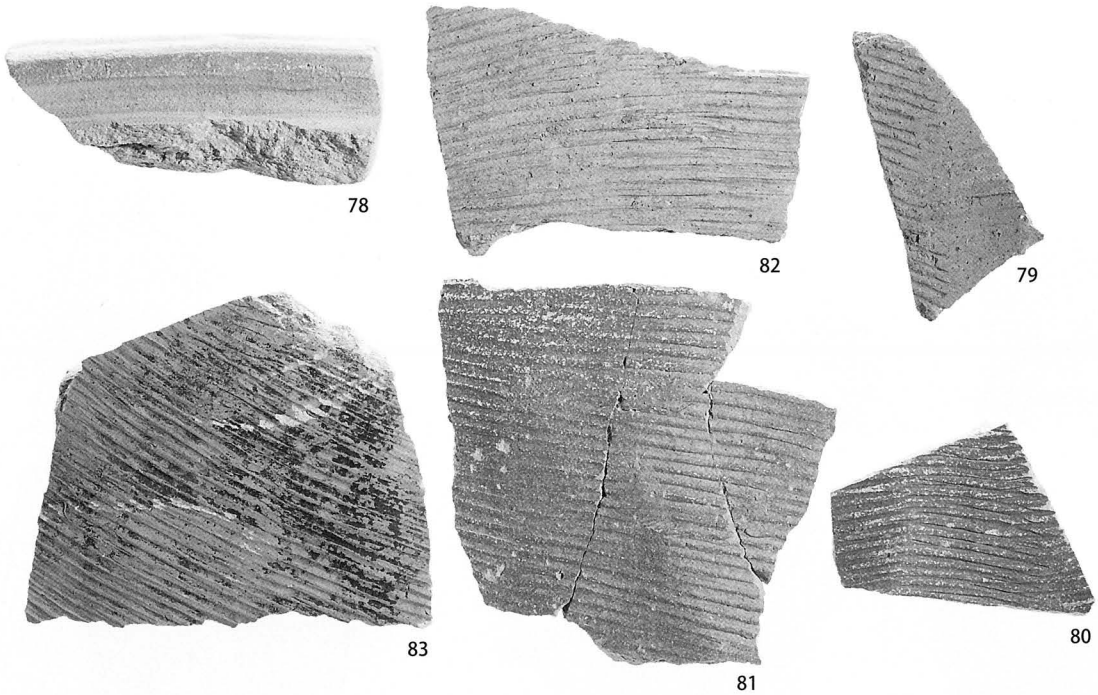

41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52

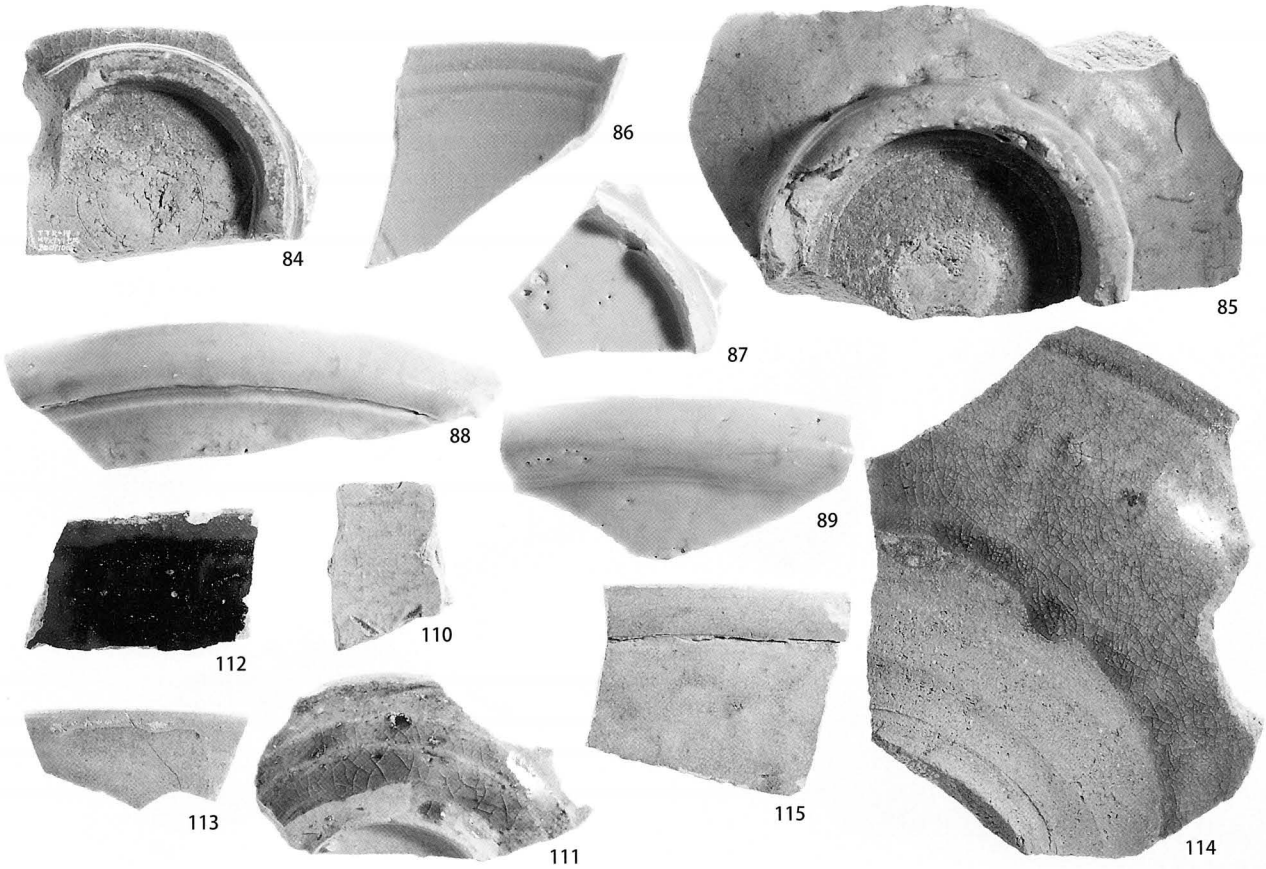

53
54
55
56
57
58
59
60
61
62

PL.16　出土遺物（4）






78
82
79
83
81
80

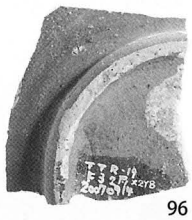

84
86
85
87
88
89
112
110
113
111
115
114

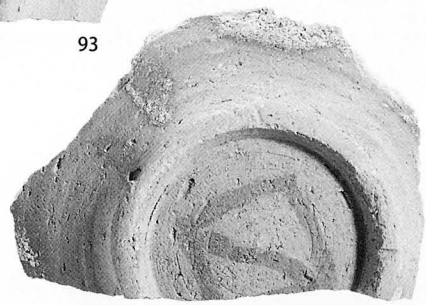
PL.18　出土遺物（6）

93

94

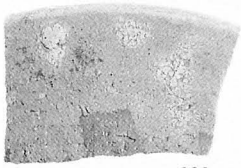
95

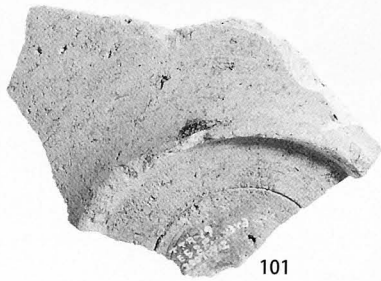

96


97

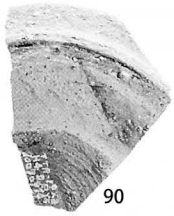
98

99

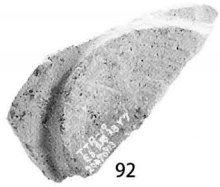

100


101

102


90

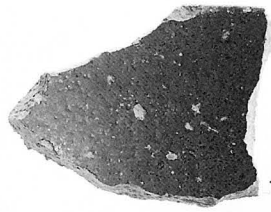
91

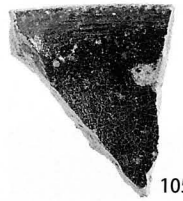

92

107

108

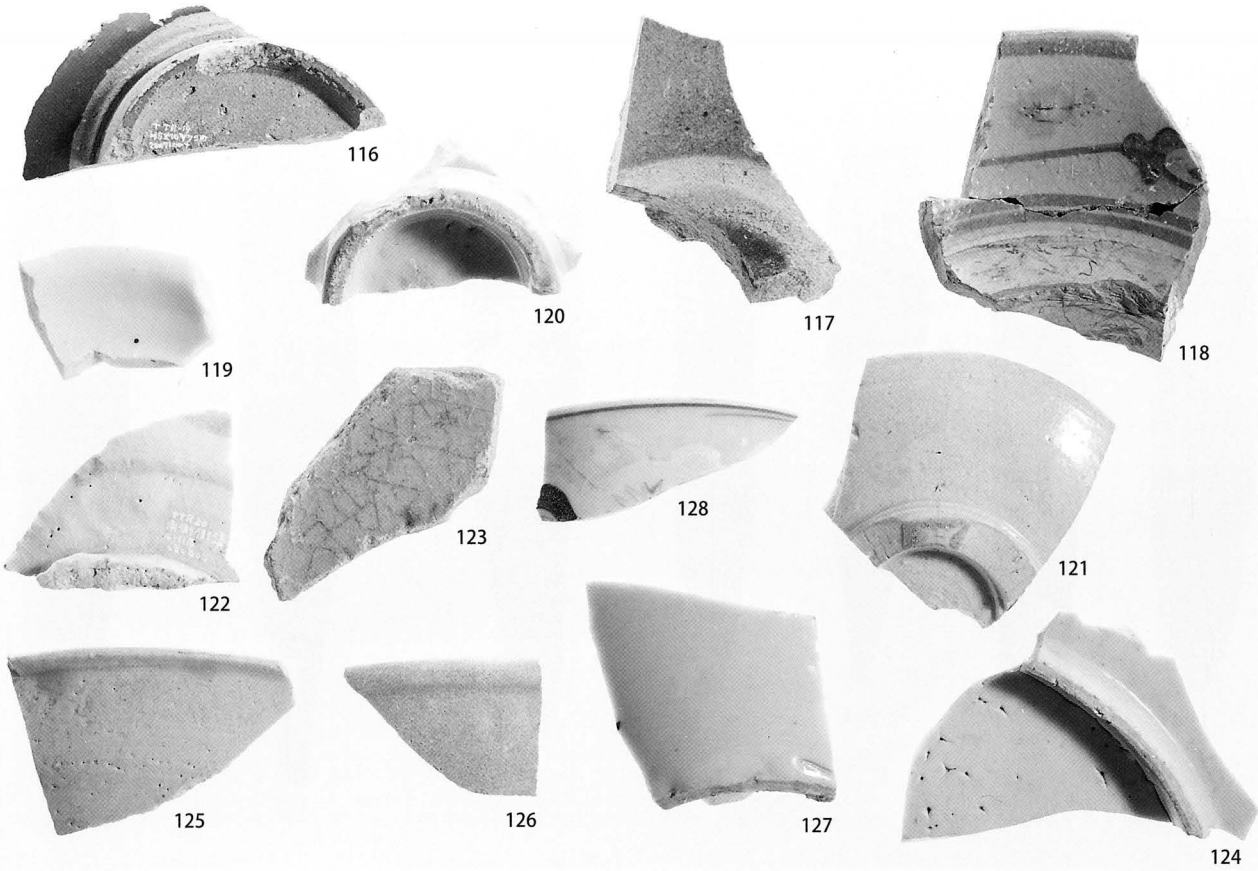
103

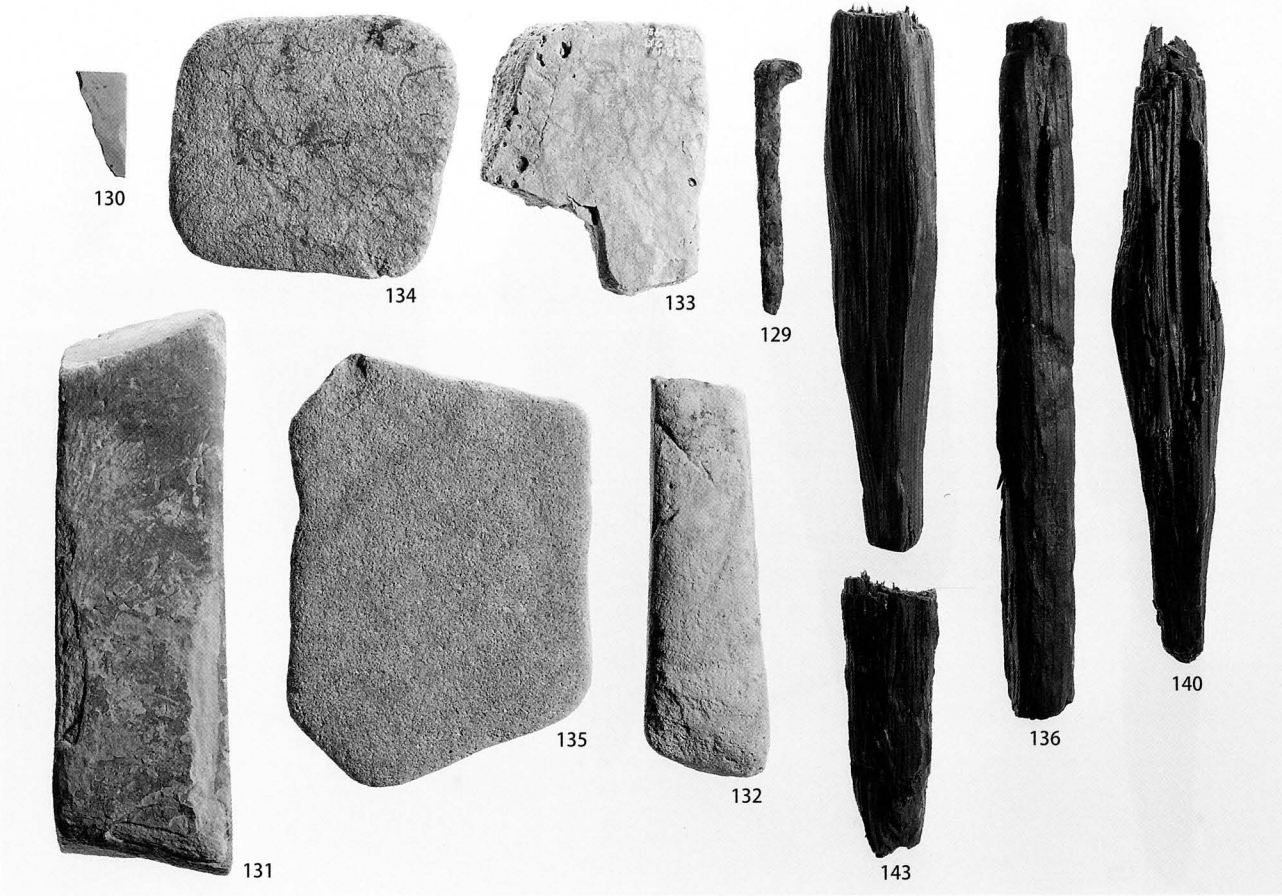

104


105

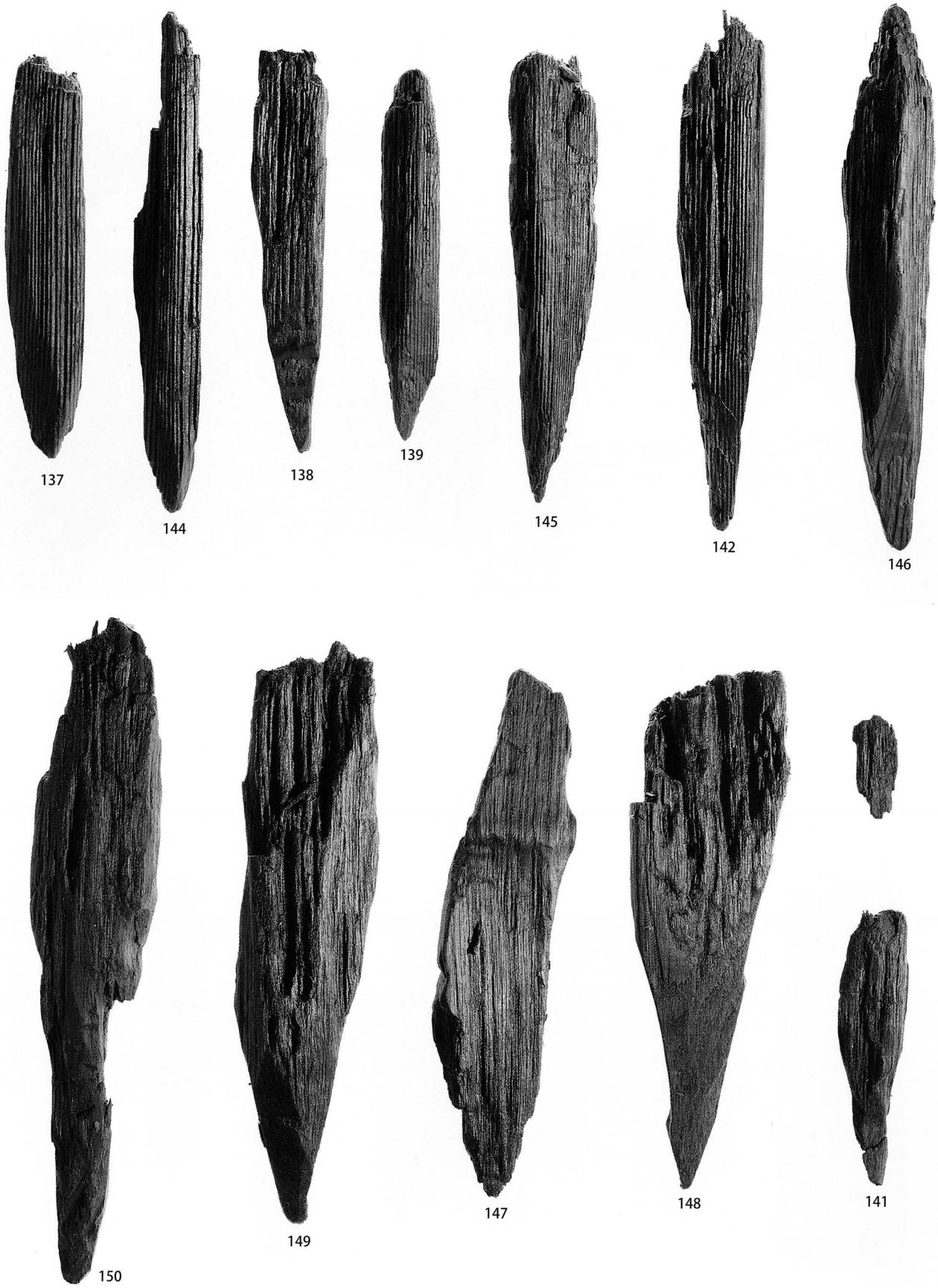
106

109


116
120
117
118
119
123
128
121
122
125
126
127
124


130
134
133
129
140
136
135
132
131
143

PL.20　出土遺物（8）



報告書抄録

ふりがな	とくまんらんじょいせきはっくつちょうさほうこく いち
書名	徳万頼成遺跡発掘調査報告Ⅰ
副書名	東大寺領荘園と徳大寺家領般若野荘の比定地における集落遺跡の調査
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	野原大輔、藤井秀明、下濱聡、パリノ・サーヴェイ株式会社
編集機関	①砺波市教育委員会 ②株式会社太陽測地社
所在地	①〒932-0393 富山県砺波市庄川町青島401 TEL0763-82-1918 FAX0763-82-3521 ②〒921-8834 石川県石川郡野々市町中林1丁目301 TEL076-248-3666 FAX076-248-7138
発行年月日	2009年3月27日

所収遺跡名（ふりがな）	所在地（ふりがな）	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
徳万頼成遺跡（とくまんらんじょいせき）	富山県（とやまけん）砺波市（となみし）頼成（らんじょ）	162086	208123	36° 38′ 12″	137° 0′ 48″	2007.7.12～2007.12.25	2,308㎡	一般国道359号砺波東バイパスの建設
				36° 38′ 12″	137° 0′ 48″	2008.7.29～2008.9.12	293㎡	

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
徳万頼成遺跡	散布地	奈良時代、平安時代	杭列、道路遺構、溝？	須恵器、土師器、石帯、木杭	平安時代の杭列を検出
	集落	鎌倉時代、南北朝時代、室町時代	掘立柱建物３棟、溝、土坑、ピット	中世土師器、珠洲、青磁、白磁	掘立柱建物により構成される集落を検出
	集落	江戸時代	溝、杭列	越中瀬戸、近世磁器、木杭、煙管吸口、砥石、磨石	

調査の要約	調査地は、奈良時代には東大寺領荘園（伊加流伎・井山村）の推定地であり、平安時代末期に荘園が経営難に陥ると鎌倉時代初期には徳大寺家が領主となり、般若野荘が成立する場所である。これまで般若野荘の荘域において秋元窪田島遺跡や久泉遺跡で発掘調査が行なわれたが、当該期の明確な集落跡が検出されたのは初めてである。遺構は、掘立柱建物、道路遺構、溝、土坑などが検出された。道路遺構は、東西方向に走っており、２条の溝と波板状遺構を有する。古代に遡る可能性をもつこの道路遺構を主軸として、その南北に掘立柱建物が４棟配置される。すべての遺構が東西もしくは南北の方向性をもっていることから、東大寺領荘園時代の条里制の痕跡が中世集落にまで影響を及ぼしていたものと考えられる。また、東大寺領荘園時代の杭列を検出したことが注目される。

本書の仕様
●判型……Ａ４判
●頁数……90 頁
●組版……写真植字（13 級明朝基本）
●印刷……オフセット印刷
●製版……巻頭カラー図版　AM スクリーン
　　写真図版（白黒，Ｓトーン）　AM スクリーンで製版
●用紙……表　紙　　アートポスト紙　139 kg
　　カラー図版　アート紙　70.5 kg
　　本文　　書籍用紙　46.5 kg
　　写真図版　　アート紙　70.5 kg
●製本……左無線綴じ
●表紙加工‥マット P.P.（ポリプロピレン）加工

徳万頼成遺跡発掘調査報告 I

－東大寺領荘園と徳大寺家領般若野荘の比定地
　　における集落遺跡の調査－

2009 年（平成 21 年）3 月 27 日発行

編集　砺波市教育委員会
〒 932-0393　富山県砺波市庄川町青島 401
TEL0763-82-1918　FAX0763-82-3521

株式会社太陽測地社
〒 921-8834　石川県石川郡野々市町中林 1 丁目 301
TEL076-248-3666　FAX076-248-7138

発行　砺波市教育委員会

印刷　高桑美術印刷株式会社
〒 921-8822　石川県石川郡野々市町矢作 3 丁目 18
TEL076-248-8571　FAX076-294-8018

EXCAVATION REPORT OF TOKUMAN-RANJO SITE 1
Copyright © Tonami-City Board of Education
410 Aoshima Syogawa-mati Tonami-City Toyama 932-0393.Japan

No parts of this publication may be reproduced or copied by any means
without prior permission of the copyright owner.